

一期一絵・・・

**SILKLAND**

gallery news & communication

No.131  
ギャラリー通信 Nov 2019  
<http://www.silkland.co.jp>

水墨空  
2019  
空

**11.10(日)～23(土)** ※最終日は午後5時まで  
11.12(火) 午後5時～アーティスト・トーク&レセプション

## ごあいさつ

今年6回目を迎える『水墨玄空2019』では、常に「水」、「空（大気）」、「光」の表現を念頭におく中で、東洋の画家として古典を見つめるまなざしと、実験的な試みが交差する意欲作を、個性の異なる各作家独自のアプローチで取り組んでいただいています。

今展のテーマ「韻」からは、水墨画の真髄でもある気韻溢れる趣きを導き出してくれることでしょう。支持体である紙質や絹が水との競演によって生み出す妙にも、毎回新たな発見が見え隠れしています。

今年は4名の作品からなる約30点を展覧いたしますので、この機会にぜひご高覧下さい。

2019年11月

シルクランド画廊



《射光》94×144cm



《寂光》94×144cm

広辞苑では〈同一もしくは類似の響きを持つ言葉を、一定の間隔あるいは一定の位置に並べる〉とある。茫漠とした取り留めのない空気感を思わせる、天・空・水を主たるテーマにしたこともあり、その宇宙をどう体感し心の奥底からの生命感を、その一瞬の姿をどう受け留めるか、墨色と共にギリギリの接点を探りたいと願っております。



## 中野 嘉之

なかの・よしゆき  
1946年京都生まれ。84年“横の会”結成（～93年）  
2005年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。06年第15回MOA  
岡田茂吉賞大賞受賞。11年Artist Group “風” 結成  
18年—日本画・洋画—巨匠展（日本橋三越）  
現在、多摩美術大学名誉教授



《光韻 I》62×95cm



《生生(せいせい)》130×61cm



## 大竹 卓

おおたけ・すぐる  
(本名:大竹卓民)1958年中国上海生まれ  
93年武蔵野美術大学卒。96年筑波大学大学院修士  
課程修了。春季創画展・創画展入選、日本・中国  
にて個展多数。現在、東京藝術大学大学院保存修  
復日本画研究室非常勤講師、敦煌研究院美術研究  
所客員研究員、創画会会友。



《松壑雲起》P15

月と地球の物語から創世紀の宇宙を思い、星空に秘められた無数なる  
生命誕生の神秘はお互いを照らし合い、輝き、その「生きとし生ける  
もの」との境界が墨の世界に立ち現れる。それはやがて宇宙の脈動を  
追いかけているような気持ちになっていく。

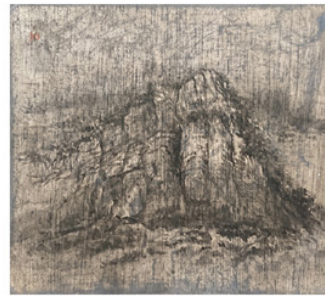
「墨」と「墨」による「墨韻」は、無窮無辺の想像力が幽玄なる世界  
を図形化し、人の心にとどく真の素材と考える。



《朝霧》M12



《橋をみる》19.5×37cm



《にしのかの》17×19cm

「韻」 — 音節内の主母音 — とある  
今回“韻”を響きととらえて  
風景の中に「音の響き」「色の響き」  
などを画面に溶け込ませる事が  
出来るようにと心がけ制作しました。



## 小松 謙一

こまつ・けんいち  
1959年福島県いわき市生まれ  
83年福島県美術展美術奨励賞  
受賞。87年多摩美術大学大学  
院美術研究科日本画専修修了  
97年神奈川県美術展特選。  
東京・福島にて個展多数



《五月の風景》19.5×79.4cm



《噴煙》73×130cm



《北の空》53×39cm



## 藤井 美加子

ふじい・みかこ  
1965年広島市生まれ。90年多摩美術大学大学院美術研究科日本画専修修了。94年春季創画展春季展賞受賞。95年文化庁芸術インターンシップ研究員。2002年菅盾彦大賞展。12年「風景画展」(佐藤美術館)他、個展、グループ展多数



《滝》80.5×60.5cm

一定の韻（リズム）を保って、ひびき続けるものには、心地よさ、美しさがあります。今回「韻」をテーマに制作するにあたり、立ち上る噴煙、流れる水や雲を題材とし、記憶の中にある普遍的な情景を描くことに専心しました。和紙の特性を知り、水に墨を委ねながら、研ぎ澄まされた風景の美しさが表現できたと思います。

## Information 展覧会情報

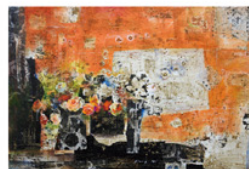
11/24～30 常設展



宗形 辰子《ダリア》SSM

### 12/1～6 宗形 辰子展

清水達三の元で研鑽を積み、現在日本美術院院友として活動を続ける宗形辰子の日本画20点余を紹介。



江 屹《嬉しいお知らせ》61×92cm

### 12/7～21 江 屹展

静物や自然の草花、過去と未来が織り成す空間などを岩絵具や墨で描く江 屹14回目の個展。

## シルクランド画廊 開廊時間：11:00→19:30(土・日・祝日は18:30まで)

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

http://www.silkland.co.jp e-mail gallery@silkland.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

